

前と後で別々のソースを楽しむ

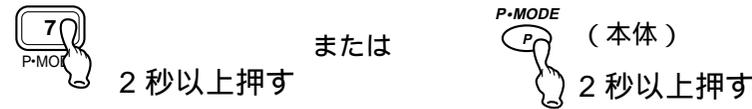


プライベートモードを設定する



この機能を使うと、後席でDVD、ビデオCD、CDの音声や映像を楽しみながら、前席で別のソース（ラジオ、AUX、CD/MDチェンジャーなど）を楽しむことができます。
後席の人がDVDを見ながら、前席の人がラジオを聞くときなどに、この機能をお使いください。（通常はOFFにしてください）

1 プライベートモードをONにする

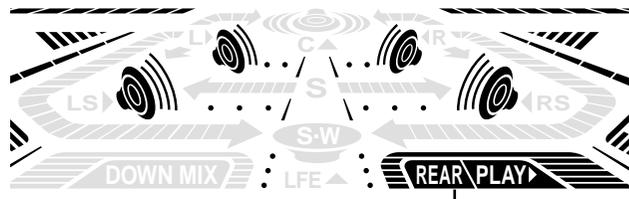


P-MODE ON 左のように本機に表示され、5秒間点滅します。

2 フロントチャンネルのソースを切り替える

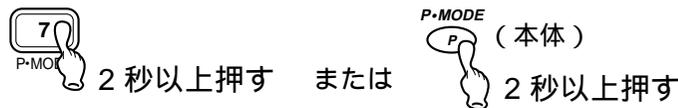


ボタンを押すたびに、フロントチャンネルのみ、(本機のディスプレイに表示されている)ソースが切り替わります。
プライベートモードがONの間は、リアスピーカー、センタースピーカーおよびサブウーファーからは音が出ません。
SOURCEボタンを押しても、モニターから出力されるソースは切り替わりません。



プライベートモードONのとき点滅
(停止中は「PLAY▶」表示のみ消灯)

プライベートモードをOFFにするには

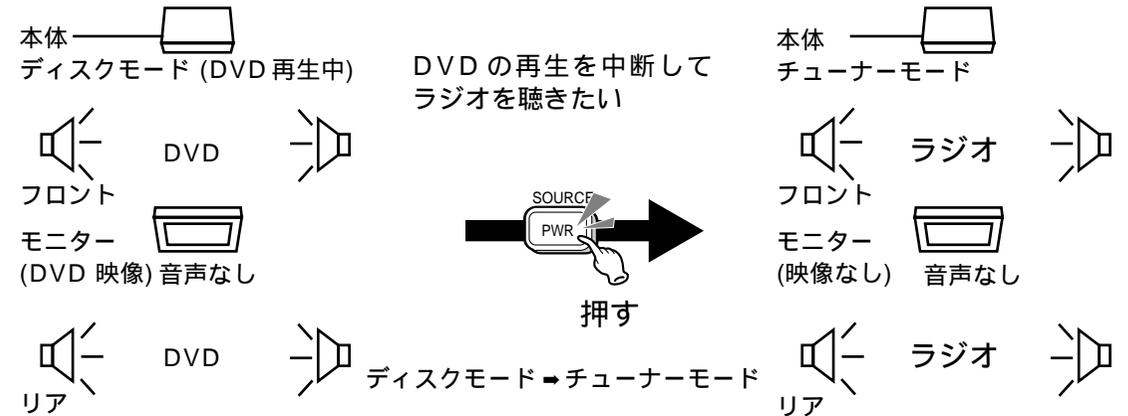


P-MODE OFF 左のように本機に表示されます。

ディスクを本機から取り出してもプライベートモードはOFFとなります。

62～63ページの接続（モニターを後席に配置した場合）の実例

プライベートモードがOFFのとき



プライベートモードがONのとき



お知らせ

プライベートモード中に、ディスクモードの操作をしたり、音量などを変更するときは、フロントのソースをディスクモードにしてから操作してください。
プライベートモード中は設定にかかわらず、ダウンミックスON(21ページ)の状態ではディスク再生されます。
プライベートモードON/OFFを切り替えるたびにディスクは最初に戻って再生されます。
以下のような操作をすると「CAN'T SELECT」(無効)と本体に表示されます。
ディスクが入っていないときにプライベートモードをONにしようとしたとき
プライベートモードをONにしたあと、最初の5秒間にOFFに切り替えようとしたとき
バランス/フェーダーの操作(45ページ)をしようとしたとき